

建築と職人技展

建築～職人とデザイン



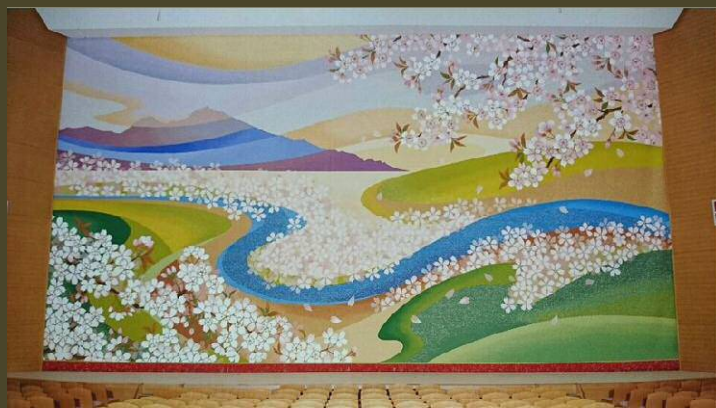
薬師寺東塔三層部構造検討模型

建築を構成する技術には、伝統的な職人の技の中に、それぞれの部分と全体に技術を超えた芸術表現が込められています。今回の展示コンセプトは「建築と職人技」をテーマとしサブテーマを「建築～職人とデザイン」とします。

伝統的建築物には、それを構成する木組や瓦、左官、彩色、金物など、随所に目を見張る優れた技術や芸術表現が残されています。現代建築においても、その技術は引き継がれて緞帳や織物など、様々な分野の職人技が活かされていますが、今後もその技術とその心を次世代に引き継いでいくことが求められています。



鬼瓦 (参考)



緞帳・タペストリー (参考)



かまど

◆展示スケジュール◆

第1回 平成30年11月15日～18日 (終了しました)
大和高田市美術展覧会 特別展
さざんかホール (レセプションホール)

第2回 **平成31年 2月23日～3月10日**
奈良県立図書情報館展 (セミナールーム横)

◆お問い合わせ◆

日本建築家協会近畿支部奈良地域会
奈良市大宮町2-5-7 奈良県建築士会館
TEL 06-6229-3371 (近畿支部事務局)
実行委員会 090-9114-6969 (上嶋)
Mail jiakinkinara@gmail.com

主催：(公社)日本建築家協会近畿支部奈良地域会、奈良県立図書情報館「奈良の建築文化遺産の継承と保全・活用の体制づくり事業」実行委員会
共催：奈良県教育委員会 (文化財保存課)

協力：文化庁国立近現代建築資料館、奈良県教育委員会 文化財保存課・文化財保存事務所、薬師寺、宝山寺、名称寺、専立寺、奈良女子大学、南都銀行、奈良ホテル、川島織物セルコン、宮奥左官工業、石野瓦工業、東京急行電鉄、スタジオキュー

後援：奈良県・奈良市・奈良市教育委員会・(一社)奈良県建築士会

協賛：(公社)日本建築家協会近畿支部奈良地域会協力会員の皆様

助成：文化庁 平成30年度 文化芸術振興費補助金 (文化遺産総合活用推進事業)